

FM/AMクロックラジオ

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



(1)

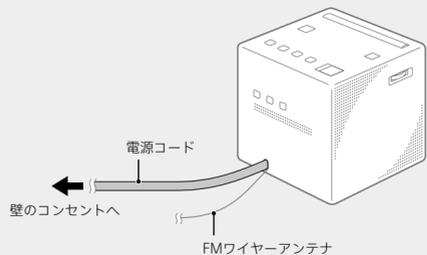
© 2014 Sony Corporation Printed in China

ICF-C1

準備する

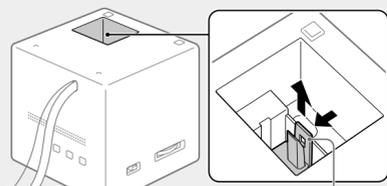
ヒント 付属の電池は停電時に時計が止まらないようにするためのものです。

1 電源コードをつなぐ



電源コード
壁のコンセントへ
FMワイヤーアンテナ

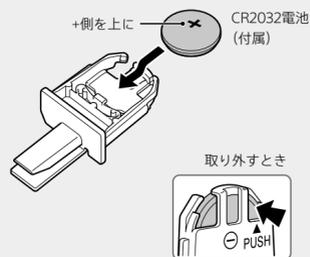
2 底面から電池入れを取り出す



電源コードは
つないだまま
つまみをスライドさせながら
引き上げます。

ひっくり返す

3 電池入れに電池を入れる

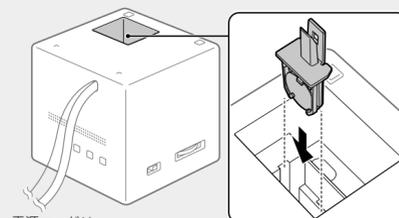


+側を上
CR2032電池
(付属)



取り外すとき
PUSH

4 電池入れを底面に挿入する

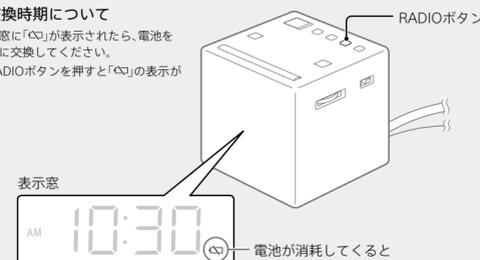


電源コードは
つないだまま

「カチッ」と音がするまで
押し込みます。

次に時計合わせを行ってください。

電池の交換時期について
前面の表示窓に「」が表示されたら、電池を新しいものに交換してください。交換後、RADIOボタンを押すと「」の表示が消えます。



表示窓
AM 10:30
電池が消耗してくると
表示されます。

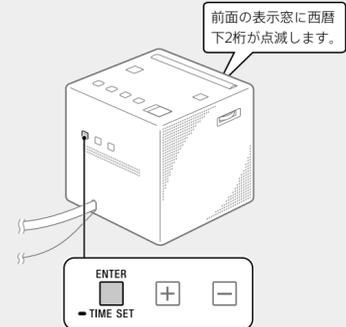
ご注意

- 本機は時計用電池のみでは動作しません。必ず電源コードを接続してお使いください。時計も電源コードを接続しているときのみ表示されます。
- 電池を交換するときは、電源プラグをコンセントに差したまま行ってください。電源プラグを抜いた状態で電池を交換すると、時刻設定やアラーム設定が消去されます。
- 「」の表示中に停電になると、時刻設定とアラーム設定は消去されます。

時計を合わせる

ご注意 時計の設定中に約1分間ボタン操作しないと、時計合わせは中止されます。

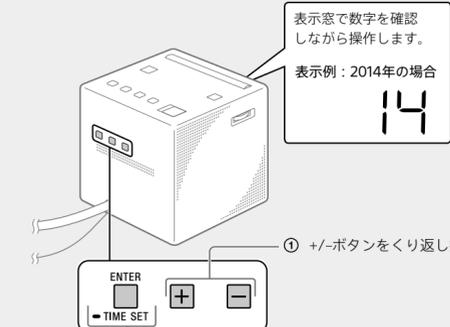
1 ENTER/TIME SETボタンを「ピッ」と音が鳴るまで押し続ける



前面の表示窓に西暦
下2桁が点滅します。



2 年を設定する

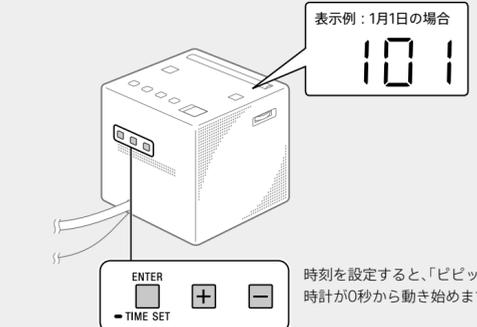


表示窓で数字を確認
しながら操作します。
表示例：2014年の場合
14

① +/-ボタンをくり返し押しして数字を選び

② ENTER/TIME SETボタンを押して決定する

3 手順2と同様にして、月、日、時刻を設定する

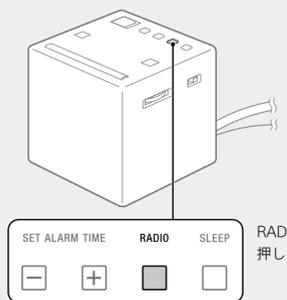


表示例：1月1日の場合
10:1

時刻を設定すると、「ピピッ」と音が鳴り、
時計が0秒から動き始めます。

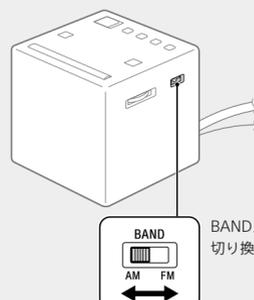
ラジオを聞く

1 ラジオの電源を入れる



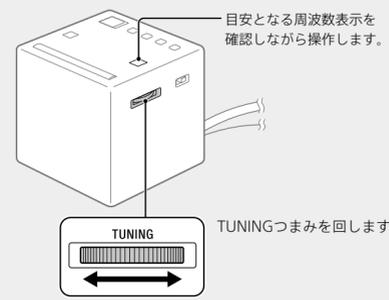
RADIOボタンを
押します。

2 「FM」または「AM」に切り換える



BANDスイッチを動かして
切り換えます。

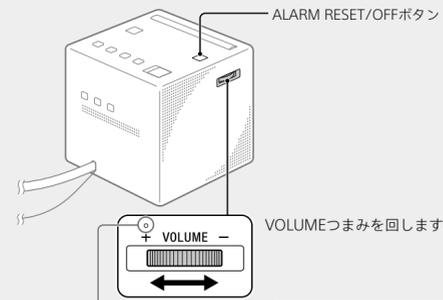
3 聞きたい放送局の周波数に合わせる



目安となる周波数表示を
確認しながら操作します。

TUNINGつまみを回します。

4 音量を調整する



ALARM RESET/OFFボタン

VOLUMEつまみを回します。

つまみ近くの音量を上げる側に
凸点(突起)がついています。
操作の目印としてお使いください。

ラジオを止めるには
ALARM RESET/OFFボタンを
押し、ラジオの電源を切ります。



保証書		持込修理	
品名	FM/AMクロックラジオ		
型名	ICF-C1		
お買上げ日	年	月 日	
本書は、本書記載内容(下記記載)で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お客様欄にご記入の上、修理をお申し付けください。			
ソニー特約店			
お問合せ先：修理相談窓口 フリーダイヤル・0120-222-330 携帯電話・PHS・一部のIP電話からは、050-3754-9599 ホームページ：https://www.sony.jp/support/ ソニーマーケティング株式会社 東京都港区港南1-7-1 〒108-0075			
保証期間	お買上げの日から	1年	
お客様住所	電話	-	
お名前	様		
無料修理規定			
1. 正常な使用状態で保証期間内に製品(ハードウェア)が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。本書記載の修理対応の種別(出張修理、持込修理、引取修理)をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書(再発行しませんので、大切に保管してください)の提示・提出をお願いします。なお、受付窓口の種別は、(1)お買上げのお店、(2)お近くのソニーサービスステーション、(3)本書に記載の修理相談窓口の3種類です。			
種別	受付窓口	保証書の提示・提出	注意事項
出張修理	(1)(2)(3)	出張修理担当者が訪問した際に提示	※1
持込修理	(1)(2)	持参した製品の修理依頼の際に提示	※2
引取修理	(3)	製品の引取時に指定業者へ提出	
※1 贈与及び贈与に準ずる送付地へ出張修理となる場合、出張費用(実費)を申し受けます。			
※2 (1)(2)への依頼が難しい場合は、(3)にご相談ください。			
2. お客様のご要望により、出張修理の種別について引取修理を、持込修理の種別について出張修理・引取修理を、引取修理の種別について出張修理を行う場合は、別途所定の料金を申し受けます。			
3. 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。			
(1) 本書のご提示がない場合(2) 本書にお買上げ日およびソニー特約店の記載がない場合または本書の記載を書き換えた場合(3) 保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合(4) 使用上の誤り(取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む)による故障・損傷(5) 他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷(6) お買上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷(7) 火災、地震、雷水害、落雷その他の天災地災、公害、塩害、ガス害(酸化ガスなど)、異常電圧などによる故障・損傷(8) 業務用など一般家庭用以外の使用による故障・損傷(9) 消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換			
4. 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。			
5. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理・処分させていただきます。			
6. 本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。			
7. 故障によりお買上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。			
8. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。			
9. 本書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)			
修理メモ			
* 本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。			
* 保証期間後の修理については、取扱説明書等をご覧ください。 T02-5			

型名：ICF-C1

よくあるお問い合わせ 窓口受付時間などは
ホームページをご覧ください。 <https://www.sony.jp/support/>

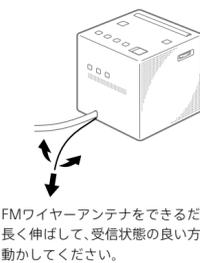
使い方相談窓口	フリーダイヤル・0120-333-020 携帯電話・PHS・一部のIP電話・050-3754-9577	左記番号へ接続後、 最初のカウンスラーが 流れている間に
修理相談窓口	フリーダイヤル・0120-222-330 携帯電話・PHS・一部のIP電話・050-3754-9599	「304」+「#」 を押してください。 直接、担当窓口へ おつなげします。

FAX(共線)0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

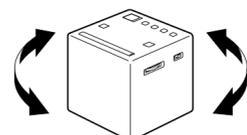
はっきりした音で聞くには

FM放送



FMワイヤーアンテナをできるだけ
長く伸ばして、受信状態の良い方向に
動かしてください。

AM放送



AMアンテナは本体に内蔵されていま
す。受信状態の良い本体の向きを探し
てください。

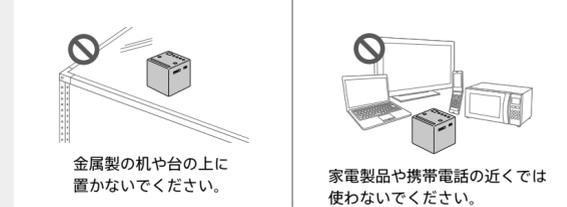
受信場所

受信環境によって電波状況が変わります。電波状況が悪い所ではうまく
受信できないことがあります。また、電波の届きやすさは周辺の環境に
左右されます。電波状況の良い場所を探してご使用ください。



室内では窓のそばで使うなど受信する
場所を変えてみてください。

鉄筋構造の家や周囲に高い建物がある
場所ではラジオの電波が届きにくくな
ります。



金属製の机や台の上に
置かないでください。

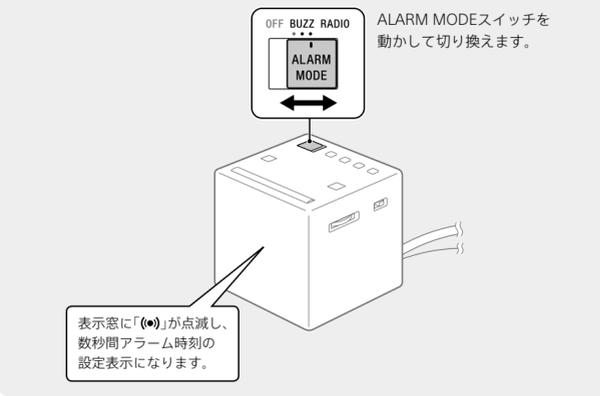
家電製品や携帯電話の近くでは
使わないでください。

アラームなどの便利な機能については裏面をご覧ください。

アラーム機能を使う

アラームを設定する前に時計を合わせてください。ラジオアラームを設定するときは、あらかじめラジオの音量を調整してください。

1　ブザーを鳴らすときは「BUZZ」に、ラジオを鳴らすときは「RADIO」に切り換える



アラーム設定時刻になると

ラジオアラームが鳴ったり、ブザーアラームが鳴ります。ブザーの音量は徐々に大きくなります。(表示窓の「(●)」が点滅します。)

アラーム音を止めるには

ALARM RESET/OFFボタンを押してください。

翌日も同じ時刻にアラームが鳴ります。

もう少し眠りたいときは

→アラームくり返し機能（スヌーズ機能）

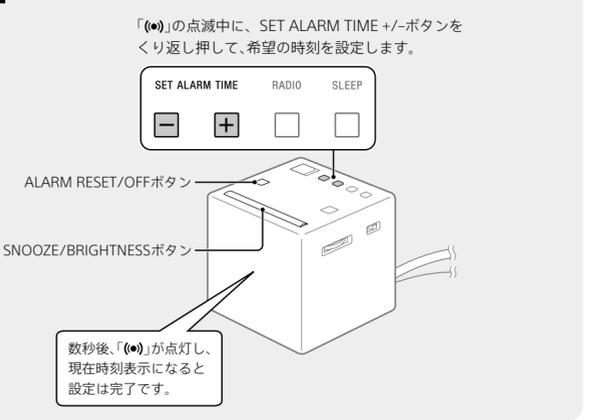
SNOOZE/BRIGHTNESSボタンを押してください。

いったんアラーム音が止まり、約10分後に再び鳴ります。

SNOOZE/BRIGHTNESSボタンを押すたびに、アラームくり返し時間(分)が次のように切り換わります。

10→20→30→40→50→60
約4秒間アラームくり返し時間が表示された後、現在時刻表示に戻ります。(表示窓の「(●)」が点滅します。)

2　アラーム時刻を設定する



アラームを解除するには

ALARM MODEスイッチを「OFF」に切り換えてください。(表示窓の「(●)」が消えます。)

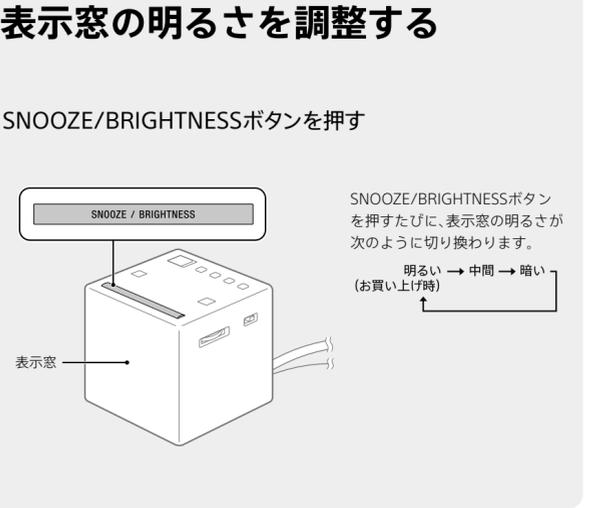
ご注意

- ALARM MODEスイッチが「OFF」に切り換わっている場合は、アラーム時刻の設定は変更できません。このときSET ALARM TIME +/-ボタンを押すと、表示窓に「OFF」が約0.5秒間表示されます。
- アラームが鳴っているときや、アラームくり返し機能の動作中は、ENTER/TIME SETボタンは使えません。
- アラームが鳴っている間にも操作しない状態が約6分続くと、アラームが自動的に止まります。

停電時のアラーム機能に関するご注意
停電中にアラーム設定時刻になったり、アラームが鳴っているときに停電が発生した場合は、表示窓の表示が消え、アラームは鳴りません。アラーム設定時刻から60分以内に停電が復旧すると、アラームが鳴ります。

表示窓の明るさを調整する

SNOOZE/BRIGHTNESSボタンを押す



ご注意

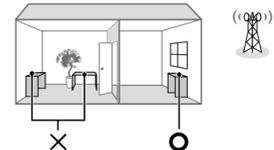
アラームが鳴っているときや、アラームくり返し機能の動作中は、表示窓の明るさを変更することはできません。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼いただく前に、次のことをお調べください。

ラジオがうまく受信できない/雑音が入る/音が小さい

・おもて面の「はっきりした音で聞くには」をご覧になり、電波状況の良い場所を探してご使用ください。



・本機に人の手が触れていると受信状況が変わることがあります。手を触れない状態で、電波状況の良い場所を探してください。

音が出ない
VOLUMEつまみを回して音量を調整してください。

停電後、時計表示が「12:00 AM」のまま点滅している
電池が消耗しています。電池を交換してください。

アラームが鳴らない

・ALARM MODEスイッチが「OFF」に切り換わっていると、アラームは鳴りません。「BUZZ」(ブザー)または「RADIO」(ラジオ)に切り換えてください。詳しくは、「アラーム機能を使う」をご覧ください。
・VOLUMEつまみを回して音量を調整してください。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 次のような場所には置かないでください。
 - 温度が非常に高いところ (40℃以上) や低いところ (0℃以下)
 - 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、照明器具の下など、温度の高いところ
 - 風呂場など湿気の多いところ
 - 窓を閉めきった自動車内(特に夏季)
 - ほこりの多いところ
- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンは表面をいためますので使わないでください。

機銘板について
機銘板は本機の底面に表示してあります。

主な仕様

時計表示	12時間表示	最大外形寸法	約101 mm × 102 mm × 101 mm（幅×高さ×奥行さ）
受信周波数	FM: 76 MHz ~ 108 MHz AM: 531 kHz ~ 1,620 kHz	質量	約480 g（リチウム電池CR2032含む）
スピーカー	直径約6.6 cm、8 Ω	付属品	リチウム電池 (CR2032) (1) 取扱説明書 (本書) (1) 保証書 (本書に印刷)
実用最大出力	100 mW（高調波歪み10％）(JEITA)*	* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。	
電源	AC 100 V、50/60 Hz バックアップ用電源: DC 3 V、リチウム電池 (CR2032) 1個	本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。	

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは
この説明書ももう一度ご覧になってお調べください。ラジオがうまく受信できないときは、おもて面の「はっきりした音で聞くには」をご覧ください。

それでも具合の悪いときは
お買い上げ店またはソニーの相談窓口（おもて面参照）にご相談ください。

⚠️警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないかなどを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーの相談窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・おいがしたら、煙が出たら	↓
❶ 電源プラグをコンセントから抜く	
❷ お買い上げ店またはソニーの相談窓口に修理を依頼する	

警告表示の意味
取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠️危険
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠️警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠️注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号	注意を促す記号
火災	感電
行為を禁止する記号	行為を禁止する記号
禁止	分解禁止
接触禁止	ぬれ手禁止
行為を指示する記号	行為を指示する記号
プラグをコンセントから抜く	指示

⚠️危険		
火災	感電	
下記の注意事項を守らないと火災・感電・破裂により死亡や大けがの原因となります。		

可燃ガスのエアゾールやスプレーを使用しない
清掃用や潤滑用などの可燃性ガスを本機に使用すると、モーターやスイッチの接点、静電気などの火花、高温部品が原因で引火し、爆発や火災が発生するおそれがあります。

⚠️警告		
火災	感電	
下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。		

⚠️警告		
火災	感電	
下記の注意事項を守らないと火災の原因となります。		

内部に水や異物を入れない

内部に水や異物が入ると火災の原因となります。万一、水や異物が入った場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ店またはソニーの相談窓口に点検や修理をご依頼ください。

電源コードを傷つけない
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。

- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーの相談窓口に交換をご依頼ください。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かない

火災や感電の原因となることがあります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

海外では使用しない
交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら、アンテナや電源プラグに触れない
感電の原因となります。

ぬれた手で電源プラグにさわらない
感電の原因となることがあります。

通風孔をふさがない
本機に新聞紙、テーブルクロス、カーテン、布などをかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上、または壁や家具に密接して置いて、自然発熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災の原因となることがあります。

⚠️注意
下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

内部を開けない
感電の原因となることがあります。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご依頼ください。

移動させるときは、長時間使わないときは、電源プラグを抜く
電源プラグを差し込んだまま移動させると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。長期間の外出・旅行のときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。

お手入れの際、電源プラグを抜く
電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

安定した場所に置く
ぐらついたおの上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所の強度も十分に確認してください。

電池を火のそばや直射日光のあたるところなど、高温の場所で使用、保管、放置しないでください。破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

指定された種類以外の電池は使用しない。

電池交換の際は、パッケージ等に表示されている使用期限を確認してください。廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従う。

・電池(電池パックまたは内蔵電池)は直射日光や火などの過度な熱にさらさない。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲
による**大けが**や**失明**を避けるため、**下記の注意事項を必ずお守りください。**

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

ボタン型電池
リチウム電池 CR2032

⚠️危険
電池が液漏れしたとき

電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらない。液が本体内部に残ることがあるため、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。電池を誤って交換すると爆発する危険があります。必ず同一タイプのものと交換してください。

⚠️警告

・電池を飲み込まないでください。化学的反応による傷害の危険があります。この製品は、コイン(ボタン)電池を含んでいます。コイン(ボタン)電池を飲み込むと、2時間足らずで重大な体内損傷を引き起こし、死に至ることがあります。新しい電池及び使用済の電池は、子供の手の届かないところに保管してください。電池格納部がしっかり閉まらない場合は、製品の使用を中止し、子供の手の届かないところに保管してください。電池を飲み込んでしまった、又は電池を飲み込んだ疑いがある場合には、直ちに医師の診断を受けてください。

・機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。

・充電しない。
火の中に入れない。分解、加熱しない。ショートさせない。

・コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。

・液漏れした電池は使わない。

・使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。

・水などでぬらさない。風呂場などの湿気の多いところは使わない。

⚠️注意

・電池を火のそばや直射日光のあたるところなど、高温の場所で使用、保管、放置しないでください。破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

・指定された種類以外の電池は使用しない。

・電池交換の際は、パッケージ等に表示されている使用期限を確認してください。

・廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従う。

・電池(電池パックまたは内蔵電池)は直射日光や火などの過度な熱にさらさない。